

- 1 特別ウェビナー「ロサンゼルス経済圏への事業投資とその魅力」報告
- 2 第230回ビジネスセミナー報告
- 3 JBA会員企業インタビュー
- 4-5 各部会からのお知らせ
- 6 12月、1月のイベントカレンダー

編集・発行 Japan Business Association of Southern California
1411 W. 190th St. Suite 220, Gardena, CA 90248
Phone: 310-515-9522
制作協力 Lighthouse

©JBA 2020 本誌掲載の記事・写真の無断複写、複製、転載を禁じます。

商工部会

特別ウェビナー 「ロサンゼルス経済圏への 事業投資とその魅力」報告

11月10日、ロサンゼルス経済開発局のスティーブン・チャン氏、ロサンゼルス国際空港のタミ・マッククロッセン・オアー氏、ロサンゼルス港湾局のマリセラ・カラバヨ・ディルグジェロ氏を迎えて、ウェビナー「ロサンゼルス経済圏への事業投資とその魅力」を開催した。

オリンピックが今後の好機

まず、チャン氏がロサンゼルス経済圏がいかに魅力的な投資先であるかを述べた。「同地への海外からの直接投資額において、日本は数年間1位です。同地域の人口は1020万人。つまり、ここには1020万人の消費者が存在するのです。また、多様な産業の拠点でもあり、近年はシリコンビーチにデジタルメディアの企業が多数進出し

ています。カリフォルニア工科大学やカリフォルニア大学ロサンゼルス校をはじめとする優秀な人材を輩出する教育機関も多いことが、企業の発展を支える要因にもなっています。以前は大気汚染が深刻でしたが、ここ数年は地域を挙げて環境浄化策のグリーン・ニューディールを推進。そして、投資面での最大のポイントは、2028年にロサンゼルス・オリンピックが開催されることです。公共交通機関の拡張はもちろん、環境整備が急ピッチで進められています」。

空港と港の環境への取り組み

次に、オアー氏がロサンゼルス国際空港(LAX)のサスティナビリティ・プログラムについて説明した。「持続可能性を追求するため、LAXでは従業員に過去15年以上ライドシェア・プログラムを提供し、また敷地内で使用する車両には積極的に電気自動車を導入しています。現在、ターミナルビルを含む近代化プロジェクトが進行中ですが、新しい建築物には最低でも「LEED」(世界標準の環境評価ツールの一つ)のシルバーレート以上の環境に優しい建築基準を採用します。そして、ターミナルビルの近くまで電車が乗り入れることで、オリンピック開催時には変身したLAXをご覧いただ



ロサンゼルス経済開発局 CEO・スティーブン・チャン氏(左上)、ロサンゼルス国際空港 空港計画部長・タミ・マッククロッセン・オアー氏(右上)、ロサンゼルス港湾局貿易開発部長・マリセラ・カラバヨ・ディルグジェロ氏(下)。

けるはずです」。

ロサンゼルス港湾局のディルグジェロ氏は同局によるクリーンエアを取り戻すプロジェクトを紹介した。「港湾の敷地内を走行する大型トラックや機器をゼロエミッションのものに入れ替えることを目標にしており、着実に結果を出しています。貨物量は年々増加し続けていますが、2005年から17年までで、敷地内の温室効果ガスの排出量は15%削減、硫黄酸化物の排出量は98%の削減を達成しました」。

最後に、「ぜひ訪れてほしいロサンゼルスのお薦めの場所」としてチャン氏が「マリブ」、オアー氏が「グリフィス公園」、ディルグジェロ氏が「夕暮れのロサンゼルス港」を挙げ、ウェビナーを締めくくった。

極上の和食、いせしま。

いせしま
Ise-shima
at the MIYAKO

都ハイブリッドホテル1階
(310) 320-6700
www.ise-shima.us

トーランスとダウンタウン 都ホテルは2つのチョイス。

**MIYAKO
HYBRID
HOTEL**

都ハイブリッドホテル トーランス・カリフォルニア
21381 S. Western Avenue, Torrance, CA 90501
Phone: (310) 212-5111 Fax: (310) 212-5112
www.miyakohybridhotel.com

**MIYAKO
HOTEL
LOS ANGELES**

都ホテル ロサンゼルス
328 E. First Street, Los Angeles, CA 90012
Phone: (213) 617-2000 Fax: (213) 617-2700
www.miyakola.com

ご宿泊はJBA会員企業特別料金をご利用頂けます。詳細は各ホテルへ直接お問い合わせください。

「新型コロナウイルスにおける 会計上の留意点及び アメリカ税務実務の 最新動向について」開催

去る10月20日、Ernst & Young LLPから3名の講師を迎え、第230回JBAビジネスセミナー「新型コロナウイルスにおける会計上の留意点及びアメリカ税務実務の最新動向について」を「Zoom」で開催した。

【講師】

秦正彦さん

Ernst & Young LLP
国際法人税務パートナー



【講師】

村井祥さん

Ernst & Young LLP
移転価格パートナー



【講師】

川西立さん

Ernst & Young LLP
会計監査シニア・マネージャー



Web: www.ey.com/en_us

バイデン政権誕生後の タックスポリシーの見通し

最初に国際法人税務パートナーの秦さんが、外国から進出している企業への新型コロナウイルスの税金面での影響について、次のように話した。「新型コロナ対策に伴う各国の財政悪化から、ある程度経済復興の見通しが立つタイミングで（当局が）課税を強化してくることになると思います。歳入確保の局面で外国企業はターゲットとされやすいと言えます」。

バイデン政権が誕生した場合のタックスポリシーについては、「主流メディアが言っていることから離れて冷静に観察してみると、トランプ政権は規制緩和を行い、税率を下げるという面でビジネスをやる側には恩典がありました。さらに、コロナ前の失業率が歴史的水準まで低下しました。一方、バイデン氏は初日から法人税を28%にすると明言しており、州税を加えると33%になる可能性があります。ところが、本当にこれが初日からできるのかと考えてみると、大統領は、法人税率を含む法律を可決することはできないのです。議会、行政、司法と三権は分立しており、仮に議会の両院でバイデン氏と同じ民主党が過半数の議席を確保できたとしても、法案が通るのは2021年の後半です。民主党が下院で議席を失い、上院は現時点では共和党が多数という点も加味すると、来年すぐに法人税が28%になる可能性は低いでしょう」と解説した。

移転価格に関する 最新動向

続いて、日本企業のグローバル利益配分状況について、村井さんが解説した。「新型コロナウイルスにより主要国での利益率の格差が拡大しており、また、当局はイン

ターネット上で公開されている国別報告書などから企業のグローバルでの利益配分状況をしっかりチェックしています。そのため、各国の課税当局による移転価格の取り締まり強化が予想されており、企業はグローバルでの利益配分を考えながら移転価格管理を行う重要性がより一層高まってきています」と述べた。

また、「米国では、ペナルティー回避目的の移転価格同時文書化を整備される企業が多いですが、同時文書化を作成する前に、会計監査手続き上の移転価格レビュープロセスでコロナによる移転価格問題に対応する必要があります。そして、今年コロナの影響が深刻だという企業は、できるだけ早く担当アドバイザーとご相談いただくことをお勧めします。グローバルで税務環境が激変している今だからこそ、既存の移転価格ポリシーが今後も機能するかどうかを見直すには、いいタイミングだと思います」と述べた。

最後に川西さんが、財務会計基準審議会が発行した救済措置およびCoronavirus Aid, Relief, and Economic Security (CARES) Actに関連する会計処理を紹介した。「財務会計基準審議会は新型コロナウイルスの対応に追われる非上場企業の実務上の負担を軽減するために新リース基準(ASC842)強制適用を1年延期しました。CARES Actにおける給与補償プログラム(PPP)ローンについては、米国の借入金の会計基準のみならず、国際会計基準の政府補助金のルール等に基づく処理も認められます」。

また、川西さんによれば、CARES Actにより繰越欠損金の繰戻しなどの税務関連規定が変更されたため、繰延税金資産の評価など、会計上の処理についても注意が必要とのことだ。



① 人材データベース
② お気に入りの人材
③ オファーステータス
④ 雇用情報
⑤ テンプレート
⑥ 会社情報

受付

仕事請負・人材紹介
何でもご相談ください

人材派遣・紹介・請負なら弊社にお任せください

感謝される人材と成果を届けます

① 弊社オリジナル人材検索システムにログイン可能(左)

② バイリンガル登録多数

③ 語学含めスキル評価は弊社で行った客観的数値

④ Best Cost Performance

⑤ 仲介手数料はどこよりも低いレート10%



Manager
業界 Beauty

スキル
Proficient in cosmetology
Makeup Application

オファーする



Executive Assistant
業界 Finance

スキル
Time Management,
Communication Skill

オファーする



Sales Representative
業界 Manufacturing

スキル
Business Communication
Confidence, Presentation

オファーする

※実際のシステム



Employment Agency License
Immigration Consultant License

CALL: 424-216-2444
E-mail: info@aitworks.com
www.aitworks.com

Office:
211 S Spalding Dr Beverly Hills CA 90212



アメリカで活躍する JBA会員企業 インタビュー

File
#22

ここアメリカで活躍するJBA会員企業の事業概要に加え、回答者の南カリフォルニアでの生活に迫るコーナー。



お話をうかがったのは
姥一さん

Kura Sushi USA, Inc.のプレジデント兼CEO。大学卒業後に株式会社くらコーポレーションに入社し、店舗勤務を経て本社配属。2007年に渡米し、日本食レストランの立ち上げに携わった後、Kura Revolving Sushi Bar (旧名称、現在はKura Sushi) 1号店を開け、現在6州とワシントンDCに展開。
Web: <https://kurasushi.com>

貴社が取り組まれている事業内容について教えてください。

当社は日本の無添くら寿司の米国子会社で、事業内容は回転寿司レストランKura Sushiの経営です。現在、7つの州で28店舗を営業しております。当初、2007年にロサンゼルスに回転寿司ではないレストランを開けましたが、これをいったんクローズして、新たに今の会社を設立し直し、09年にアーバインに回転寿司店の1号店をオープン致しました。

Kura Sushi USA, Inc.

「全米300店舗展開が最終目標」と話す回転寿司でおなじみのKura Sushi USA, Inc.の姥一さんにお話を伺った。

アメリカ人顧客に受け入れてもらえた鍵は、メニューの現地化に加え、Department of Laborからの承認を得た上でチップをキッチンのスタッフも受け取れるシステムに変えたことです。通常のベルトコンベアの上段にもう1本高速のレーンを設置し、キッチンのスタッフが注文品をそこに直接お出しする際にチップを受け取れるようにしたのです。これによって時給を下げることができ、その分価格を抑えることが可能になっただけでなく、従業員が丸となって店の売上を上げるというモチベーションの向上にもつながっています。

貴社の特徴や企業風土、ビジョンについてお聞かせください。

特徴は、昨年、日本から進出した外食チェーンとしては初めてナスダック市場でIPO(新規株式公開)を果たしたことです。

11年で28店舗を開けたわけですが、最終的な目標は300店舗です。今後2、3年でまず50店舗まで広げる計画です。全米に300店までチェーンを拡大した日本食レストランはこれまでにありません。現時点でも回転寿司チェーンとしては当社は全米最大ですが、日本食レストランとして最大店舗数を展開することがゴールです。

南カリフォルニアの印象についてお聞かせください。

1号店が南カリフォルニアのアーバインで



全米で展開中のKura Sushiの店内。

したので、回転寿司という新しいものを受け入れてくれる土地だという印象を抱いています。一方でコストパフォーマンスに対して厳しい目を持つお客様が多いので、その点では気が引き締まります。私自身、日本本社からの出向でアメリカに来てからはアーバインに住んでいました。途中、16年から19年はテキサスに店を開けるためダラスに住んだ後、アーバインに戻って来ました。

JBAは今、日本食レストランの支援活動をしています。お気に入りの店とメニューを教えてください。

もちろんKura Sushiをお勧めしたいですが、Kura Sushi以外で私が良く利用するのはトーランスのToriheiです。キュウリのタタキ(Chopped Cucumber with Sesame Oil)が好きで、それを食べるために通っているくらいおいしいです。オレンジ・カウンティでは焼肉屋の鶴橋ですね。ハラミもユッケも最高の味。誕生日などの特別な機会に家族で訪れる店です。



NAGANO MORITA LLP
CERTIFIED PUBLIC ACCOUNTANTS

www.nagano-morita.com

日米会計・税務・コンサルティング総合サービス
永野・森田米国公認会計士事務所

Valuable International Professional

“Client First”をモットーにグローバル対応した
総合サービスをご提供します。

各部会からのお知らせ

ダウントウン地域部会

「リレービデオメッセージ」を配信中

文：ダウントウン地域部会担当委員

ダウントウン地域部会では、部会員の方々から投稿していただくコロナ自粛生活・在宅勤務を楽しくする動画を随時配信しています。11月には二宮さんとドンビルさんからお寄せいただいた2本を新たに配信しました。



「サブウェイで注文する101」

提供:二宮千佳子さん(Kawamura International Co., Ltd.)
<https://youtu.be/9gu4iic0Bwg>
 トッピングが複雑でためらってしまうサンドイッチショップ、サブウェイでの注文の方法を分かりやすく解説しています。



「神戸めぐり」

提供:ドンビル・エミさん (EOS Accountants LLP)
<https://youtu.be/IBlhDaLsx4>
 新神戸から六甲山の中腹まで移動できるロープウェイや繁華街の元町、そして神戸港周辺など神戸の観光スポットをドンビルさんが案内します(動画は9月に撮影)。

このような動画を随時、JBA会員の皆様から募集しております。趣味、特技、耳寄り情報など、2、3分程度のスマホで撮影した動画を、Eメールで「jbadt@jba.org」までお送りください。なお、ビジネス目的のプロモーションはNGとなりますので、あらかじめご了承ください。

オレンジカウンティ地域部会

「パンプキン&仮装写真コンテスト」受賞作発表!

文：オレンジカウンティ地域部会担当委員

ハロウィンイベント第2弾となる、「パンプキン&仮装写真コンテスト」を開催し、たくさんのお応募作品の中から各部門の受賞作

品を決定しました。かわいらしい受賞作品の数々は下の写真よりご覧ください!

サウスベイ地域部会

「Port of Los Angeles×交流会(ミキサー)」に参加しての感想文

文：JBS USA Inc.・佐野亮さん

10月23日に開催された「Port of Los Angeles×交流会(ミキサー)」。毎年LA港湾局の森本氏より、Maritime Museumにて開催されるイベントですが、今年はオンライン(Zoom)にて開催され、40人以上の参加者とともに、森本氏の講義を拝聴することができました。講義内容は、森本氏や港湾局の日々のお仕事から、日系アメリカ人にとっても深い関係のある、港湾地域のお話や環境対策についてでした。

加えて、今年ならではの、「コロナ禍における物流・ロジスティクス業界の今後の展望」も、セミナー形式でお話いただきました。しかし、セミナー形式とは言っても、開会式は乾杯から始まり、さらにイベント中も飲食をしながら参加が可能とあって、終始リラックスして参加できるイベントでした。

また、オンライン講義ならではの、講師と参加者間での「Zoom」のチャット機能を利用した質疑応答の機会も設けられ、オンラインではあるものの、森本氏を身近に

仮装コンテスト部門



金賞:Dino Dona Family



かわいいで賞:うちのベビーヨーダ



かっこいいで賞:エンジェルス応援団



ハロウィンらしいで賞:Can Overcome Covid-19

パンプキン部門



金賞:初!ジャック・オランタン



ナイスアイデアで賞:ハリーポッターのフクロウ



かわいいで賞:食べちゃうぞ



ナイスアイデアで賞:Halloween Take off



時間かかったで賞:ハロ鬼滅ん



各自、つろぎながら交流会に参加。乾杯!

感じることができる非常に双方向的なイベントとなりました。

イベント後半では、3～5人が1組のオンライン小部屋に分かれた参加者同士の交流の場もあり、森本氏の講義内容の感想の共有から、日々の情報交換・交流の場もあり、在宅勤務の昨今では大変貴重な交流の場となりました。

毎年、Maritime Museumの内覧や、LA港湾局のご用意される船に乗船しながらの講義・体験イベントではあるものの、今回はオンラインイベントならではの「身近さ」「気軽さ」「飲食しながら」の形式イベントであり、ぜひ、今後も継続してほしいイベントでした。

あさひ学園だより

恒例の高等部弁論大会を実施

文：あさひ学園事務局

あさひ学園高等部では、毎年11月に弁論大会を行っています。今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴いオンライン開催となりました。加州およびロサンゼルス郡の行政令を確認しつつ、ホテルを借り切って、万全の感染対策で会場実施する方策も探りましたが、最終的には諦めることとなりました。

しかしながら、オンラインでの弁論大会も、生徒たちの真剣さは会場実施と全く遜色なく、緊張感漂う厳粛な雰囲気で行われました。生徒たちの自宅が舞台となるため、パソコン画面上で、いかに礼儀正しく自分の論文を十分に主張できるか、高等部教師はぎりぎりまで指導に余念がありませんでした。

当日は、弁論を行う生徒はアップで映し出されるので、表情がよく見え彼らの主張する思いも緊張も映し出されており、審査員はより厳密な審査を要求され、保護者は

我が子の弁論に心強さと不安を感じているようでした。

毎年のことながら、弁論の演題は、生徒がどんな主張をするのか聴く前から楽しみになるようなタイトルが多く、中には、演題から想像するものとは全く別の論点で語られるなど、興味をそそる弁論ばかりでした。生徒全員、これまで培った学力と国語力を基に、体験から得たものや、研究データ情報などから、それぞれ個性豊かに、聴く者を魅了する弁論を披露した素晴らしい大会でした。

各校で入賞した生徒には、トロフィーと賞状が贈呈され、各校父母の会から副賞が授与されます。また、生徒全員に参加賞としてギフトカードが贈呈されます。



大会終了後、入賞者5名と審査員6名そして担任教師との記念写真。

スタート・パシフィック



海外への進出企業を一括サポート

オフィスや倉庫、工場などのリースから、社員用住宅まで
不動産に関する事は、お気軽にご相談下さい。



日系不動産仲介企業のリーディングカンパニー

スタートは東証一部上場。L.A.店は1989年設立。営業所はオールトランズにございます。いつでもお気軽にお立ち寄りください。日本人スタッフがお待ち致しております!

海外への進出企業を一括サポート

オフィスや倉庫、工場から、社員用住宅まで、日系企業様の不動産ニーズに即したサービスを高いレベルで提供いたします。飲食店のご相談もどうぞ。

- ロサンゼルス店:
TEL (310) 782-7877
21151 S. Western Ave. #227, Torrance, CA 90501
info@startsla.com
www.starts.co.jp/la
- ニューヨーク店:
TEL (212) 599-7697
www.startsnewyork.com
- サンノゼ店:
TEL (408) 380-2499
www.starts.co.jp/sanjose

- スタートコーポレーション株式会社:
TEL (03) 6202-0111 (代表)
〒103-0027 東京都中央区日本橋3丁目4-10
スタート八重洲中央ビル
www.starts.co.jp
- ハワイ店:
TEL (808) 947-2280
www.startshawaii.com
- ダラス店:
TEL (646) 708-6194
https://kaigai.starts.co.jp/dallas

もちろん、個人の住宅もサポート

ご自宅の購入・売却から、賃貸物件の管理までお任せ下さい。投資や節税に関するご相談も無料で受け付け中です。ご帰国時の日本での住まい探しもご相談下さい。

Microsoft製品に関するご相談は



日本人チームが貴社のシステム導入をサポートします。



お問い合わせ **+1-650-615-7621**
info-jp@hitachisolutions.com

Webをチェック <https://global.hitachi-solutions.com/>

担当: 高木・黒田まで

Microsoft Partner



Gold Enterprise Resource Planning
Gold Application Development
Gold Cloud Business Applications
Gold Data Analytics
Gold Cloud Productivity

12月のJBAイベントカレンダー

※各イベントの詳細は、JBAウェブサイトをご覧ください。

12/1 (火)

元LAPD副本部長テリー・ハラ氏
による安全に関するウェビナー

商工部会

12/5 (土) まで

一人ピック
(元気なみんなでコロナを
吹っ飛ばせ!!)

サウスベイ地域部会

12/6 (日)

自宅から参加!
リモート競技大会!

ダウンタウン地域部会

12/10 (木)

第231回ビジネスセミナー
(オンライン開催)

企画マーケティング & OC地域部会

12/11 (金)

これで安心! Distance Learning
のヒントお教えします!

教育文化部会

12/12 (土)

リトル東京deナイト!

ダウンタウン地域部会

12/18 (金)

おうちワインを楽しむ
基礎講座

サウスベイ地域部会

1/24 (日)

ウォークラリー

ダウンタウン & サウスベイ地域部会

1/27 (水)

特別経済セミナー
(オンライン開催)

企画マーケティング部会

「パシフィックリム・カンパニーベネフィット・プログラム」は
米国駐在員の皆さまのニーズにお応えします。

- ・渡米前に日本から米国の口座を開設し生活費を送金しておきたい
- ・米国赴任中も銀行口座について日本語でやりとりしたい
- ・米国到着後、すぐにカードで現金を引き出したい
- ・日本帰国後も米国の口座を利用し、日本から口座を解約したい

まずは日本語コールセンター **1-888-507-7669**

(フリーダイヤル・日本時間にも対応)までお問い合わせください。



A member of MUFG, a global financial group

©2020 MUFG Union Bank, N.A. All rights reserved. Member FDIC. Union Bank is a registered trademark and brand name of MUFG Union Bank, N.A. Visit us at unionbank.com/japanese.





医療機器、医薬品、食品、化粧品、放射線機器

FDA・EPA・Prop65
他各種規制対応 専門



Phone: (310) 538-3860 email: info@globizz.net

お問い合わせは管家もしくは奥原迄

1411 W. 190th St., Suite 200 Gardena, CA 90248, U.S.A.

グロービッツ コンサルティング • ウェブサイト: www.globizz.net

